

## 主催者挨拶



### 大会会長挨拶

大会会長 衆議院議長 大島 理森

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、御即位後初めての開催となります第70回全国植樹祭の主催者として、一言御挨拶を申し上げます。

天皇皇后両陛下におかれましては、これまで全国育樹祭に御臨席を重ねられ、国土緑化運動を温かく見守ってこられました。この度、昭和天皇・香淳皇后、そして上皇・上皇后両陛下の御心を受け継がれ、今大会に御臨席を賜りますことは、大会会長として感激の至りにたえないところであります。

今大会は、長い歴史の中で培われた木材を利用する技術が原点となり、今日、「日本一のものづくり県」として確固たる地位を占めるに至ったこと愛知県で、昭和54年以来、40年ぶりに開催されます。

我が国の森林は、人工林を中心に利用期を迎えております。この森林資源の活用と伐採後の再造林に取り組み、健全な森林を次世代に引き継ぐことは、私たちに課せられた責務であります。国産木材の活用につきましては、来年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会のメインスタジアムとなる新国立競技場への活用など、明るい兆しが見え始めています。

愛知県では、森林資源の循環利用を目指し、ここ愛知県森林公園の案内所の整備にCLTと呼ばれる新しい木造建築材を活用するなど、木材利用に積極的に取り組んでいると伺っております。また、県民の皆様の森林や緑を守り育てる高い意識のもと、緑の募金の実績は常にトップクラスを誇り、大変心強く思っております。こうした中、本日、この地で、第70回の節目を迎える全国植樹祭が開催されますことは、大変意義深いことであると存じます。

この大会を契機に、国民の心が一つになり、森林づくりや木材利用の取組が、更に広がることを大いに期待しております。

本日、栄えある表彰をお受けになる方々に対し、心より敬意を表しお慶びを申し上げます。また、御参集の皆様方には、今後とも緑化の推進に一層努められますよう切にお願いいたします。結びに、大会開催のため御尽力いただいた関係者の方々に厚く御礼を申し上げ、御挨拶といたします。



### 愛知県知事挨拶

愛知県知事 大村 秀章

令和という新しい時代の幕開けの記念すべき年に、本日ここに、天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、第70回全国植樹祭を開催できますことは、愛知県民すべての喜びであり、誇りとするところであります。

また、全国各地から御参加をいただきました皆様に、愛知県民を代表して心から歓迎を申し上げます。

開催にあたり、多大な御支援をいただきました関係の皆様へ、深く感謝いたしますとともに、本日、栄えある表彰を受けられます皆様に、心からお祝いを申し上げます。

愛知県は、日本列島のほぼ中央に位置し、高速道路、鉄道、港、空港等の主要な交通網が整備され、自動車、航空宇宙、ロボットなどの製造業の生産額が47兆円と41年連続で日本一という産業集積を誇るモノづくりの県であります。

そして、温暖な気候、木曾川、矢作川、豊川の三大河川に恵まれた、肥沃な大地に恵まれるとともに、世界かんがい施設遺産に登録された明治用水や入鹿池、松原用水、牟呂用水など、豊かな水を利用して整備された農業用水にも支えられた、中部地区最大の農業県でもあります。

県土の4割以上を森林が占めており、豊富な森林資源を生かす循環型林業の推進や山から街まで緑豊かな愛知の実現を図る「あいち森と緑づくり事業」により、健全な森づくりと木材利用の促進に向けた取組を積極的に進めております。

先に申し上げましたモノづくり王国あいちの伝統も、江戸時代に培われた、からくり人形や山車づくりなど、木材を利用する技術をその源としております。

「木に託す もり・まち・人の あす・未来」を開催テーマとした本日の植樹祭におきましても、お野立所や参加者の皆様の椅子などに、愛知県産の木材を積極的に利用しており、木の温かみを肌で感じていただきたいと存じます。そして、今大会を契機に、全国で木材の利用が、山村と都市をつなぐ架け橋となることを切に願う次第でございます。

さて、愛知県では、2005年に、世界初の環境をテーマとした愛知万博を開催し、天皇陛下に皇太子殿下として、名誉総裁に御就任いただき、成功に導いていただきましたことは、記憶に新しいところでございます。

現在、この愛知万博の理念～人・いきもの・地球に対する「愛」～を継承するため、2022年秋を目指して愛・地球博記念公園に、スタジオジブリと共同でジブリパークの整備を進めております。そして、その先の2026年に開催するアジア競技大会、2027年に開業を目指すリニア中央新幹線など、これからも愛知は、日本の未来をつくる、様々な取組を進めてまいります。

結びに当たりまして、天皇皇后両陛下の御健勝と御多幸、皇室の限りない御繁栄を心からお祈り申し上げますとともに、御出席の皆様のお多幸、御発展を祈念申し上げます。私の挨拶といたします。

## 天皇陛下のおことば



第70回全国植樹祭に当たり、ここ「愛知県森林公園」において、全国から参加された皆さんと御一緒に植樹を行うことを喜ばしく思います。

今、こうして、初めて全国植樹祭に臨み、国土緑化の中心的行事として、70年にわたり開催されてきた歴史の重みと、国土緑化に長い年月を掛けてこられた先人の努力に思いを馳せ、感慨を覚えます。

我が国は、国土面積の3分の2を森林が占める世界有数の森林国です。健全な森林は、木材を始めとする林産物の供給のみならず、清らかな水、豊かな実りをもたらす大地や海を育み、さらには地球温暖化防止や生物多様性保全にも大切な役割を果たすなど、私たちに様々な恩恵をもたらしてくれる国民共通の財産といえます。

こうした、森林のかけがえのなさを思うとき、その保全はもちろんのこと、森林を伐採して利用することに伴い、再び苗木を植えて育てることを通じ、健全な森を次世代のために造っていくことは、私たちに課せられた大切な使命であると考えます。

ここ愛知県においては、林業の活性化や都市部における木材の利用、さらには、山から街まで緑豊かな愛知の実現に向けた、森と緑づくりを進める取組がなされていると聞き、うれしく思います。

そして、本日表彰を受けられる方々を始め、日頃から各地域において森林や緑づくりに尽力されている全国の皆さんに敬意を表し、そうした活動が、多くの人々によって支えられ、更に発展していくことを期待します。

この度の大会テーマである「木に託す もり・まち・人の あす・未来」にふさわしく、木材の利用や健全な森林づくりの輪が、ここ愛知の地から全国へ、そして未来に向けて大きく広がっていくことを願い、私の挨拶といたします。



## 表彰

令和元年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール、平成30年度緑化功労者、平成30年度全日本学校緑化コンクール、平成30年度愛知県緑化関係表彰の表彰が行われました。



受賞者代表の皆さん（左から佐々木日和さん、竹内明美さん、澤田伸一さん、平松進吾さん、原田志守也さん）



会場の受賞者の皆さん



あいちコカリナアンサンブルの皆さん

## 苗木の贈呈

「苗木のスクールステイ」により、愛知県内の学校などで大切に育てられた苗木を、愛知県内の農林水産関係高校生から農林水産大臣、文部科学副大臣、環境副大臣、名古屋市長、尾張旭市長、豊橋市長、豊田市長、新城市長に贈呈しました。贈呈された苗木は代表者記念植樹の際に植樹していただきました。





## 天皇皇后両陛下お手植え

天皇陛下は、愛知県が推奨している少花粉スギ「あいちニコ杉」のほか、クスノキ、フモトミズナラの苗木を、皇后陛下はシデコブシ、ヒトツバタゴ、シキザクラの苗木をお手植えになりました。





## 天皇皇后両陛下お手播き

天皇陛下はヒノキとアベマキの種を、皇后陛下はハナノキとマメナシの種をお手播きになりました。なお、ヒノキの種は第30回全国植樹祭において昭和天皇がお手植えをされたヒノキから採取したものです。





## 代表者記念植樹

天皇皇后両陛下の2本目のお手植えに合わせて、県内外の招待者代表の方々により記念植樹が行われました。



## メインアトラクション

### 大会テーマの表現

－「いま」の思い－ <sup>もり</sup> <sup>まち</sup> 森林と都市をつなぐ“木に託す言の葉の大樹メッセージ”

県内全54市町村をキャラバンし、県民の方々からいただいた、未来の木づかいや森林づくりへのメッセージにこめられた思いが、大会イメージソングに合わせて言の葉の大樹となり、実を結ぶことを表現しました。



式典進行役



mokoの皆さん



遼河はるひさん、森ずさんちゃん



「あいち“言の葉”キャラバン」映像



「言の葉のメッセージ」(みどりの少年団代表)





岡村孝子さんからのメッセージ代読



大会イメージソングを歌唱する様子



言葉の葉の大樹 映像



どんぐりパレールンが弾ける様子



立ち上がった言葉の葉の大樹の周りで踊る出演者



大会イメージソング「とも・に」ミュージックビデオ映像



大会テーマの表現 フィナーレ



## 大会宣言



公益社団法人国土緑化推進機構 理事長 佐々木 毅

【農林水産関係高校生】左から：田口高等学校、猿投農林高等学校、安城農林高等学校  
三谷水産高等学校、新城高等学校、稲沢高等学校

## 大会宣言

第70回全国植樹祭は、愛知県森林公園を式典会場として開催され、「木に託す もり・まち・人の あす・未来」が大会テーマとして掲げられた。

先人のたゆまぬ努力によって育まれた森林の資源は充実してきており、今こそ私達は、幅広い主体による森林づくりを進めるとともに、木材の利用を架け橋として、健全で活力ある「森林づくり」と「都市づくり」を進める決意を新たに、次のことに重点を置いて、緑化運動の更なる展開を図ることを宣言する。

- 一 私達は、生活のなかに木材を積極的に取り入れることを通じて、森林・林業・木材産業の振興と山村の活性化を促進するとともに、恵みに富んだ大地や海を育み、安全・安心・快適で豊かな国土づくりを進めます。
- 一 私達は、健全で活力ある森林を未来へと引き継ぐため、森林・林業の役割や木材利用の意義について積極的に学び、森林・林業・木材産業の良き理解者となります。

令和元年6月2日

第70回全国植樹祭

## リレーセレモニー

全国植樹祭のシンボル「木製地球儀」を大村秀章愛知県知事から丸山達也鳥根県知事にリレーしました。



### 次期開催県知事挨拶

鳥根県知事 丸山 達也



本日、天皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、「第70回全国植樹祭」がここ愛知県森林公園において盛大に開催されましたことを、心からお祝い申し上げます。

来年、令和2年に鳥根県大田市三瓶山で開催いたします「第71回全国植樹祭」は、「木でつなごう 人と森との縁(えにし)の輪」を大会テーマと

しております。

古来、鳥根県ではたたら製鉄や、世界遺産である石見銀山での銀の精錬が盛んで、木材の利用と森林の再生による「緑の循環」が成り立っておりました。

今、戦後、全国各地で植えられた樹木は成長し、利活用の時を迎えております。

昭和46年に鳥根県で開催された全国植樹祭で、昭和天皇並びに香淳皇后がお手植えされたクロマツも、平成3年の全国育樹祭で、天皇陛下が、当時、皇太子殿下としてお手入れされ、今や立派な成木となりました。

来年の全国植樹祭では、このクロマツを収穫、活用し、再び植樹することで「伐って、使って、植えて、育てる」という「緑の循環」を強く発信する大会といたします。

皆様のお越しを心からお待ち申し上げ、御挨拶といたします。

## 閉会のことば

愛知県議会議長 神野 博史



本日、天皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、「木に託す もり・まち・人の あす・未来」を大会テーマに開催いたしました第70回全国植樹祭は、滞りなく無事終了することができました。

全国各地から大会に御参加いただきました皆様、並びに関係各位の御協力に心から感謝を申し上げます、閉会のことばといたします。

本日は誠にありがとうございました。



# 天皇皇后両陛下下御出発

第70回全国植樹祭



第70回全国植樹祭





## エピローグアトラクション

### －「未来」への誓い－ もり まち 森林と都市の“架け橋”を創る木づかいへの誓い

「I'll Be Your Love」を始めとした「愛・地球博」メドレーの演奏の後、木材利用の先進事例の映像にマリンバや木製打楽器の木の響きを重ねて表現しました。

森林に見立てた「言の葉の大樹」と都市に見立てた「木づかいの舞台」を結ぶ“架け橋”を出演者全員で表現し、未来に向け、木づかいを誓いました。



キッコロ、モリゾー、森ずきんちゃん



浅野正紀アナウンサー、式典進行役



「愛・地球博」メドレー



マリンバ演奏



木製打楽器演奏



ソプラノ歌唱



架け橋を渡る出演者



架け橋を渡る出演者



架け橋を渡る出演者



「木づかいの舞台」に到着した出演者



「木づかいの舞台」に到着した出演者



グランドフィナーレ



## おもてなし広場

愛知県産農林水産物及び特産品の販売や、観光PR、木づかいや森づくりの取組の紹介、ステージイベント等を実施し、あいちの魅力を発信しました。



日本舞踊西川流四世家元 西川千雅さん



尾張旭市PR



尾張旭市PR 陽影月（津軽三味線とピアノ）



尾張旭市PR 尾張旭市棒の手保存会



古川枝里子アナウンサー（CBCテレビ）、SKE48（井上瑠夏・野村実代）、森ずきんちゃん



おもてなし武将隊



徳川家康と服部半蔵忍者隊



志多ら



おもてなし広場の賑わい状況



おもてなし広場の賑わい状況



おもてなし広場の賑わい状況



花の王国あいちPRコーナー



尾張旭市観光協会ブース



木製カローラの展示



花と木のコラボ空間



MOKKO作成のベンチで休憩する人々



# 出演者紹介



【総合司会】  
NHK名古屋放送局 浅野正紀



【ナビゲーター】  
遼河はるひ



【式典進行役】左から金城学院高等学校、  
南山高等学校女子部、名古屋市立菊里高等学校



【手話通訳・要約筆記】一般社団法人愛知県聴覚障害者  
協会あいち聴覚障害者センター



【式典アシスタント】愛知県立愛知商業高等学校



【式典音楽隊（吹奏楽）】愛知工業大学名電高等学校



【式典音楽隊（吹奏楽）】愛知県立旭野高等学校



【式典音楽隊（吹奏楽）】中部大学春日丘高等学校



【式典音楽隊（合唱）】名古屋市立向陽高等学校



【式典音楽隊（合唱）】名古屋市立北高等学校



【介添え（苗木の贈呈、代表者記念植樹）・大会宣言】  
愛知県立安城農林高等学校



【介添え（苗木の贈呈、代表者記念植樹）・大会宣言】  
愛知県立稲沢高等学校



【介添え（苗木の贈呈、代表者記念植樹）・大会宣言】  
愛知県立猿投農林高等学校



【介添え（苗木の贈呈、代表者記念植樹）・大会宣言】  
愛知県立新城高等学校



【介添え（苗木の贈呈、代表者記念植樹）・大会宣言】  
愛知県立田口高等学校



【介添え（苗木の贈呈、代表者記念植樹）・大会宣言】  
愛知県立三谷水産高等学校





【介添え（お手植え、お手播き、代表者記念植樹、リレーセレモニー）】  
宮の森みどりの少年団



【介添え（お手植え、代表者記念植樹）】  
尾張旭みどりの少年団



【介添え（お手植え、代表者記念植樹）】  
旭小みどりの少年団



【介添え（お手植え、代表者記念植樹）】  
東栄小みどりの少年団



【三旗掲揚・介添え（代表者記念植樹）】  
渋川小みどりの少年団



【介添え（お手播き、代表者記念植樹）】  
本地原小みどりの少年団



【介添え（代表者記念植樹、リレーセレモニー）】  
城山小みどりの少年団



【介添え（お手植え、代表者記念植樹）】  
白鳳小みどりの少年団

出演者紹介



【介添え（お手播き、代表者記念植樹）】  
瑞鳳小みどりの少年団



【介添え（お手播き、代表者記念植樹）】  
旭丘小みどりの少年団



【介添え（お手植え、代表者記念植樹）】  
三郷小みどりの少年団



【三旗掲揚・介添え（代表者記念植樹）】  
一般社団法人日本ボーイスカウト愛知連盟



【三旗掲揚・介添え（代表者記念植樹）】  
一般社団法人ガールスカウト愛知県連盟



【アトラクション】志多ら



【アトラクション】moko



【アトラクション】佐野文彦





【アトラクション】岸みゆきバレエスタジオ



【アトラクション】平針木造り音頭保存会



【アトラクション】愛知県立芸術大学



【アトラクション】名古屋芸術大学



【アトラクション】菊華高等学校



【アトラクション】高森台小学校みどりの少年団 (春日井市立高森台小学校内)



【アトラクション】瀬戸市みどりの少年団 (瀬戸市立陶原小学校内)



【式典音楽演奏(表彰・苗木の贈呈)】あいちコリナアンサンブル



モリゾー、キッコロ



森ずんちゃん



## 作品御覧



全国植樹祭前日の6月1日(土)、名古屋観光ホテルにおいて、天皇后陛下は大会ポスター原画および国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール入賞作品を御覧になられました。



大会ポスター原画「ぼくの木」と制作者の齋藤悠大さん



入賞作品と制作者のみなさん(左から竹内心織さん、楢谷奈央さん、藤本敬人さん、佐伯和香さん、古屋絵梨果さん、佐々木日和さん、齋藤悠大さん)

## レセプション



作品御覧に引き続き、天皇后陛下をお迎えして、第70回全国植樹祭レセプションを名古屋観光ホテルで開催しました。





## サテライト会場

多くの方が第70回全国植樹祭を体感できるよう、県内3カ所にサテライト会場を設けました。会場では、式中継映像の放映のほか、ステージイベントや木づかい人によるブース出店、木に触れる体験コーナーの設置などが行われ、たくさんの来場者で賑わいました。

### オアシス21



SKE48 (平田詩奈・大谷悠妃) によるオープニングトーク



総合スポーツ教室START「CHEER PARTY!!!」



尺八奏者 竹内洋司 + Ogurock



木づかい人ブース (からくり人形の展示と実演)



木づかい人ブース (木製ランプシェードの展示)



木づかい人ブース (組手汁の展示)

### 豊橋総合動植物公園



SKE48 (北川愛乃・上村亜柚香) によるオープニングトーク



木づかい人ブース (寄せ木人形作り体験)



木づかい人ブース (奥三河材キーホルダー作り)



木づかい人ブース (組子細工作り体験)



木とのふれあいコーナー



花配布コーナー

### 尾張旭市渋川福祉センター



式中継映像の放映



苗木の無料配布



## 第48回全国林業後継者大会



第70回全国植樹祭関連事業として、全国の森林・林業関係者が一堂に会し、次世代を担う若者とともに、森林・林業に対する魅力や期待を語り合い、夢を持って林業へチャレンジする姿を全国へ発信することを目的に開催しました。

- 大会テーマ **もりとまちをつなぐ 夢へのチャレンジ**
- 開催日 令和元年6月1日(土)
- 開催地 豊田市コンサートホール(豊田参合館10階)
- 主催 全国林業研究グループ連絡協議会、愛知県森林協会林業研究グループ分科会、愛知県、豊田市
- 後援 林野庁、一般社団法人全国林業改良普及協会、公益社団法人大日本山林会
- 大会運営 第48回全国林業後継者大会愛知県実行委員会
- 大会参加者 560名(県外180名、県内380名)



会場 豊田市コンサートホール



パイプオルガンの演奏 オルガニスト都築由理江さん



開会式典



活動発表



パネルディスカッション



大会宣言  
安城農林高等学校、猿投農林高等学校



## 開催までの取り組み

